

平成 20 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 テクノクオーツ株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 大 室 起
 (JASDAQ コード番号 5217)
 専務取締役
 問 い 合 せ 先 総 務 部 長 千 葉 喜 夫
 (TEL03 - 5354 - 8171)
 当社の親会社 ジーエルサイエンス株式会社
 代 表 者 取締役社長 森 憲 司
 (東証第2部 コード番号 7705)

平成 20 年 3 月期通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

当社の通期業績につきまして、上期実績および最近の業績動向を踏まえ、平成 19 年 11 月 7 日付当社「平成 20 年 3 月期中間決算短信」にて公表いたしました業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期通期連結業績予想の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 11 月 7 日発表)	5,035	159	119	69
今回修正予想(B)	4,927	54	3	23
増減額(B - A)	107	104	115	45
増減率	2.1	65.7	97.0	65.6
(ご参考) 前期(19 年 3 月期)実績	5,100	112	102	119

2. 平成 20 年 3 月期通期個別業績予想の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 11 月 7 日発表)	4,990	143	105	55
今回修正予想(B)	4,909	42	10	9
増減額(B - A)	80	100	115	45
増減率	1.6	70.4	-	82.2
(ご参考) 前期(19 年 3 月期)実績	5,066	120	87	130

3. 修正の理由

個別につきましては、売上高がシリコン製品を除いてほぼ予想通りに推移したものの、営業利益は原材料等の高騰による売上原価の増大や、株価下落に伴う退職給付費用の増加等により大幅に計画を下回りました。さらに、経常利益は昨年夏以降の急激な円高から為替差損が増加し経常赤字となったものです。当期純利益は投資有価証券の売却益と税効果によるものであります。

連結につきましては、個別予想の修正に基いて、連結業績予想を修正するものであります。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基き作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上